

平成 19 年度「車両故障等による入庫事例報告書」の記載要領

1. 調査期間

平成 19 年 10 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日

2. 対象となる車両

以下に掲げる目的により貴社に入庫した車両（車検・定期点検が目的で入庫した車両は除きます。）

- ・事故を起こしてレッカーサービス等により入庫した車両であって、その原因が点検整備の不良と思われる場合
- ・調子が悪く、臨時整備を依頼して入庫した車両

3. 提出

該当する車両が入庫したときは、報告書に必要事項を記入のうえ、そのつど所属の自動車整備振興会へ FAX 等で送信をお願いします。

4. 記入方法

★印の項目は必ず記載して下さい。

★認証番号	★事業場名	←
-------	-------	---

支店の場合は支店名(営業所名)まで記載して下さい。

1. 入庫車両概要

★登録番号(車両番号)	★車名	型式又は通称名	★入庫した年月日	★入庫時の走行距離
			年 月 日	km
入庫理由 (該当する項目に○を付記して下さい)	故障 事故 (年 月 日)			
事故発生場所	↑ ↓ ↓ ↓ ↓			
★直近の車検の受検方法及び受検日 (該当する項目に○を付記して下さい)	1. 自ら受検(年 月 日に受検) 2. 代行業者に依頼(年 月 日に受検) 3. 整備工場に依頼(年 月 日に受検) 4. 不明			
★直近の定期点検実施者及び実施日 (該当する項目に○を付記して下さい)	1. 自ら実施(年 月 日に実施) 2. 整備工場で実施(年 月 日に実施) 3. 未実施 4. 不明			

事故発生日がわかる場合は記載して下さい。

車検受検日がわかる場合は記載して下さい。

点検実施日がわかる場合は記載して下さい。

事故発生場所がわかる場合は、事故付近の地名及び路線名等を記載して下さい。記載例【千葉県八千代市村上16号線】

2. 入庫車両の状況

★不具合・故障装置(複数回答可) 該当する装置名に○を付記して下さい。「その他」の場合には括弧内に記載して下さい。 1. 原動機 2. 動力伝達装置 3. 走行装置 4. かじ取り装置 5. 制動装置 6. 緩衝装置 7. 燃料装置 8. 電気装置 9. 潤滑装置 10. 冷却装置 11. 車枠・車体 12. その他()
★事故入庫時は、事故原因になったと思われる故障部位を記載して下さい。
★故障入庫時は、故障部位、故障内容を記載して下さい。

◎事故で入庫した際は、事故の発生原因と推察される故障部位を記載して下さい。

- 例【全てのタイヤが摩耗】
- 例【ホイール・ボルトが折損】
- 例【燃料パイプから燃料漏れ】

◎故障で入庫した際は、故障部位及び整備内容(交換部品、調整した内容等)を記載して下さい。

- 例【タイミングベルト折損、タイミングベルト、オートテンショナー及びウォーターポンプ取替】
- 例【フレームが変形していたため修正した】

ユーザーの申告内容

入庫された際のユーザーからの問診内容を記載して下さい。
例【雨でスリップし、ガードレールと接触した】
例【走行中エンジンが止まり、再度エンジンが始動しない】
例【ブレーキをかけると車体が右に寄っていく】

平成19年度「車両故障等による入庫事例報告書」【国土交通省調査】(記載例1)

★印の項目は必ず記載してください。

★ 認証番号	▽▽-〇〇〇〇〇	★事業場名	〇×整備工場
--------	----------	-------	--------

1.入庫車両概要

★登録番号(車両番号)	品川410さ△〇〇△	★車名	型式又は通称名	★入庫した年月日	★入庫時の走行距離
		三菱	PA-FB70BB	H19年7月1日	121000 km
入庫理由 (該当する項目に○を付記して下さい)	故障 事故 (年 月 日)				
事故発生場所					
★直近の車検の受検方法及び受検日 (該当する項目に○を付記して下さい)	1. 自ら受検(年 月 日に受検) 2. 代行業者に依頼(H18年12月15日に受検) 3. 整備工場に依頼(年 月 日に受検) 4. 不明				
★直近の定期点検実施者及び実施日 (該当する項目に○を付記して下さい)	1. 自ら実施(H19年6月10日に実施) 2. 整備工場で実施(年 月 日に実施) 3. 未実施 4. 不明				

2.入庫車両の状況

★不具合・故障装置(複数回答可) 該当する装置名に○を付記して下さい。「その他」の場合には括弧内に記載して下さい。
1. 原動機 2. 動力伝達装置 3. 走行装置 4. かじ取り装置 5. 制動装置 6. 緩衝装置 7. 燃料装置 8. 電気装置 9. 潤滑装置 10. 冷却装置 11. 車枠・車体 12. その他()
★事故入庫時は、事故原因になったと思われる故障部位を記載して下さい。 ★故障入庫時は、故障部位、故障内容を記載して下さい。
ユーザー車検を受けたが、その後、フロントディスクパッドが摩耗し、ディスクローターを摩滅、また、ブレーキキャリパーが脱落。ディスクローター及びディスクパッドと交換した。
ユーザーの申告内容
ブレーキがロックして走行できなくなった。

平成19年度「車両故障等による入庫事例報告書」【国土交通省調査】(記載例2)

★印の項目は必ず記載してください。

★ 認証番号	▽▽-〇〇〇〇〇〇	★事業場名	〇×整備工場
--------	-----------	-------	--------

1.入庫車両概要

★登録番号(車両番号)	品川330 さ Δ〇〇Δ	★車名	型式又は通称名	★入庫した年月日	★入庫時の走行距離
		ホンダ	エリシオン	H19年8月15日	87000 km
入庫理由 (該当する項目に○を付記して下さい)	故障 事故 (年 月 日)				
事故発生場所					
★直近の車検の受検方法及び受検日 (該当する項目に○を付記して下さい)	1. 自ら受検 (H19年8月1日に受検) 2. 代行業者に依頼 (年 月 日に受検) 3. 整備工場に依頼 (年 月 日に受検) 4. 不明				
★直近の定期点検実施者及び実施日 (該当する項目に○を付記して下さい)	1. 自ら実施 (年 月 日に実施) 2. 整備工場を実施 (年 月 日に実施) 3. 未実施 4. 不明				

2.入庫車両の状況

★不具合・故障装置(複数回答可) 該当する装置名に○を付記して下さい。「その他」の場合には括弧内に記載して下さい。
1. 原動機 2. 動力伝達装置 3. 走行装置 4. かじ取り装置 5. 制動装置 6. 緩衝装置 7. 燃料装置 8. 電気装置 9. 潤滑装置 10. 冷却装置 11. 車枠・車体 12. その他()
★事故入庫時は、事故原因になったと思われる故障部位を記載して下さい。 ★故障入庫時は、故障部位、故障内容を記載して下さい。

タイミングベルト折損によるエンジン始動不良。
タイミングベルト、オートテンショナー、ウォーターポンプを取替え

ユーザーの申告内容

走行中エンジンが止まり、再度エンジンがかからない

平成19年度「車両故障等による入庫事例報告書」【国土交通省調査】(記載例3)

★印の項目は必ず記載してください。

★ 認証番号	▽▽-◎◎◎◎◎	★事業場名	○×整備工場
--------	----------	-------	--------

1.入庫車両概要

★登録番号(車両番号)	練馬510り ○△○△	★車名	型式又は通称名	★入庫した年月日	★入庫時の走行距離
		トヨタ	CBA-ZZE122G	H19年9月1日	55000 km
入庫理由 (該当する項目に○を付記して下さい)	故障 <input type="radio"/> 事故 (H19年 8月 31日)				
事故発生場所	埼玉県和光市 国道254号線				
★直近の車検の受検方法及び受検日 (該当する項目に○を付記して下さい)	1. <input checked="" type="radio"/> 自ら受検(H18年 3月 17日に受検) 2. 代行業者に依頼(年 月 日に受検) 3. 整備工場に依頼(年 月 日に受検) 4. 不明				
★直近の定期点検実施者及び実施日 (該当する項目に○を付記して下さい)	1. 自ら実施(年 月 日に実施) 2. <input checked="" type="radio"/> 整備工場で実施(H19年 3月 12日に実施) 3. 未実施 4. 不明				

2.入庫車両の状況

★ 不具合・故障装置(複数回答可)

該当する装置名に○を付記して下さい。「その他」の場合には括弧内に記載して下さい。

1. 原動機 2. 動力伝達装置 3. 走行装置 4. かじ取り装置 5. 制動装置 6. 緩衝装置 7. 燃料装置
8. 電気装置 9. 潤滑装置 10. 冷却装置 11. 車枠・車体 12. その他()

★事故入庫時は、事故原因になったと思われる故障部位を記載して下さい。

★故障入庫時は、故障部位、故障内容を記載して下さい。

事故で破損したサイドメンバを交換した際に、ボデー寸法図との誤差が大きく、所定のホイールアライメントの数値に調整不可能であったが、サイドスリップの調整値を保安基準に適合するように調整して納車したため、車両が直進しない。

ユーザーの申告内容

走行中、直進できず、ハンドルを取られてガードレールにぶつかった。